

日本脳炎予防接種についてのお知らせ

日本脳炎予防接種1期・2期が

未接種の人への接種が可能になりました



日本脳炎の予防接種は、平成17年から積極的な接種勧奨が控えられてきました。今回、その時期に接種ができなかった子どもへの救済策として、未接種分を公費負担で接種できるようになりましたのでお知らせします。

今までの予防接種対象と回数

第1期・第2期接種があります

第1期	1回目	対象…3歳～7歳6か月 回数…3回
	2回目	接種間隔…1～2回目は6日～28日をあけて、2～3回目は1年以上間隔をあけて接種
第2期	1回目	対象…9歳～13歳 回数…1回のみ

右表のように、7歳6か月～9歳、13歳以上の人は予防接種の対象になっていませんでした。さらに日本脳炎の予防接種は平成17年5月末～22年3月の間、積極的な接種勧奨が控えられてきました。

未接種分の予防接種が可能に

今回の改正で、今までの予防接種対象者に下記の特例対象者を追加することで、4歳～20歳未満の間に、計4回の接種のうちの未接種分を接種できるようになりました。

●対象（特例対象者）

平成7年6月1日～19年4月1日生まれで、日本脳炎予防接種の第1期・第2期の接種を受けていない子ども
※平成7年4月2日～5月31日生まれの子どもは、市独自の制度により接種が受けられます。

●接種期間

20歳の誕生日の前々日まで
（早目に接種することをお勧めします）

●接種回数

※接種済回数により異なりますので、かかりつけ医師に相談してください。

未接種	1期分3回接種し、9歳以降2期分1回接種
1期分1回のみ接種	1期分2回接種し、9歳以降2期分1回接種
1期分2回のみ接種	1期分1回接種し、9歳以降2期分1回接種
1期分3回まで接種済	9歳以降2期分1回接種
1期3回と2期1回接種済	日本脳炎の予防接種は終了しています

●予診票

小学3年生（9歳の誕生日の翌月に郵送）、小学4年生、高校1年生相当の人には1枚郵送します。

※なお、1枚で不足の場合は、実施医療機関などで受け取ってください。それ以外の年齢・学年の人は、必要な枚数を実施医療機関、または健康対策課で受け取って使用してください。

●接種時の持ちもの

母子健康手帳、印鑑、住所・氏名・生年月日が確認できるもの

●実施医療機関



全戸配布した、平成23年度健康カレンダーをごらんください。



子宮頸がん予防ワクチンの一部再開について

平成23年3月7日から子宮頸がんワクチン不足により、1度も接種していない人への初回接種を控えていました。しかし、6月10日から、高校2年生相当の人で希望する人は接種できるようになりました。

ただし、中学1年生～高校1年生相当の年齢、高校3年生相当年齢、今年度19歳に到達する年齢で初回接種を希望する人は、引き続きワクチンの供給が安定するまでお待ちください。接種ができるようになり次第お知らせします。

●注意事項

- ① 医療機関予約時に、高校2年生であることを伝えてください。
- ② 予防接種費用の助成期限は、平成24年3月31日です。3回の接種を3月31日まで（初回接種は9月末まで）に接種できるように予約をしてください。

●持ち物

母子健康手帳
子宮頸がん予防ワクチン接種券
※紛失した人は、健康対策課までご連絡ください。

●実施医療機関

平成23年度健康カレンダーをごらんください。

問い合わせ

健康対策課

☎(64)8992 ☎(64)7172